

和歌山市男女共生推進センター

みらい

第58号

2025.春号



(大池遊園の桜と和歌山電鐵のうめ星電車)

特集

◆特別インタビュー（和歌山市 市民環境局長 上野 美知さん）
『女性だからってできないことはない
まずはチャレンジ!』

◆国際女性デーをご存じですか？

◆令和6年度 講座報告

◆4月は若年層の性暴力予防月間

◆みらい図書室 新入荷のお知らせ

◆みらい相談室だより

◆男女共生推進センター “みらい”

女性だからってできないことはない まずはチャレンジ！

今回は、化学職として和歌山市役所に採用され、現在（R7.3時点）市民環境局長として活躍されている上野美知さんにお話を伺いました。

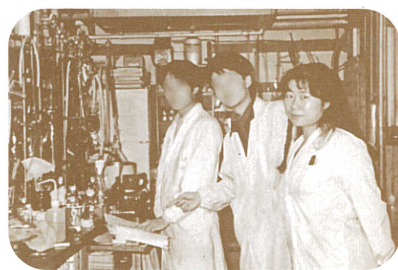
○市役所でお勤めになったきっかけを教えてください。

私は大学の工学部で学び、その後関東の民間企業で商品の研究・開発の仕事をしていました。家族の体調面で不安があり、和歌山へのUターンを考えていたところ、母が市報わかやまで化学職職員募集の記事を見つけたことがきっかけです。

化学職で採用となり採用後13年間は和歌山市衛生研究所で微生物の検査をしていましたが、その後、環境部局や財政部局、またコロナ禍では保健所や古巣である衛生研究所を束ねる健康局長として配属され、現在は市民環境局長。様々な経験をさせてもらっています。

○理系への進学を決めた時、周りはどのような反応でしたか。

私は高校3年生へ進級時に理系への進学を決めましたが、家族から特に反対されることはありませんでした。というのも、私より年上の従姉が大学でプログラミングを学び、プログラマーになっていたからかもしれません。そういう前例があったためか、理系に進むことについて、周りも快く受け止めてくれたのだと思います。



大学の研究室にて

○行政職員として特にやりがいを感じたことを教えてください。

健康推進部長としてコロナ禍の保健所で業務を行った時です。コロナ禍という緊急事態の中でプロ意識溢れる保健所職員のほか、部局以外の職員や委託の職員をまとめつつ、いろんなことを瞬時に判断してすぐ動かなければなりませんでした。今考えてみるとスムーズに業務を行うために、もっと工夫できることがあったかもしれませんが、できるだけことをみんなで協力してやりきったということに達成感を感じました。

○現在管理職として活躍される中で、どのようなことが大切だと思いますか。



令和7年度一般会計歳出予算説明（市民環境局）

議会の答弁の様子

管理職になったからといって自分一人で何かを成すわけではなく、上司や後輩たちと一緒に仕事をしていくことが大切です。管理職になることでこれまでと違う業務が増え、責任感も求められますが、自分の苦手な部分を周囲に補ってもらいながら、また周囲をサポートしながら業務を行うことが必要です。

また、業務を行う中で自分なら大丈夫と思うことも周りの人には躊躇してしまうことがあるので、基準が一緒だと決めつけないことも大事ですね。

○女性の管理職が増えることでどのようなメリットが生まれると思いますか。

女性管理職が増えることで、女性が管理職として働く上で参考にできる様々なロールサンプルが増えます。このロールサンプルという言葉は私が尊敬する公務員の先輩が言っていたもので、これからの女性活躍を推進するために大きなキーワードになると思います。こんな風になろうというロールモデルを見つけることも大切ですが、この人のこのやり方を参考にしよう、この人のこんなところがいいなと思えるサンプルが増えることで、管理職になった時の自分の姿や働き方をイメージしやすくなるのではと思います。

○ご自身が仕事と生活の両立のために行っていることや好きなことについて教えてください。

私は仕事とプライベートはあまりきっちり分けておらず、仕事の中で興味をもったテーマに関して、本やネット、勉強会参加などにより、深掘りします。そこで学んだことをうまく仕事に活かすことができればラッキーという風に思っています。

趣味は、マンホールカードの収集です。私が下水道関係の課に所属していた平成28年8月に和歌山市でもマンホールカードを作りました。それから市外に行く時には地域ごとに個性があるマンホールカードを集め、マンホール蓋の写真を撮ることを楽しんでいます。



マンホールカード

○では最後になりますが、地域や社会で頑張っている女性、これから頑張りたいと思っている女性にメッセージをお願いします。

私は、学業でも仕事でも何事も、女性だからできないってことはほぼないと思っています。男性でもうまくいかない人もいます。やってみただけ向かなかった、失敗したという人もきっといます。大事なのは性別を意識するのではなく、まずはやってみようとして一歩踏み出してみることはないでしょうか。うまくいかなかったらまた修正すればいい、だからまずはチャレンジしてみてください。

うえの みち
上野 美知さん

和歌山市役所 市民環境局長

和歌山市出身。1992年に民間企業から転職して和歌山市役所に入庁。

和歌山市衛生研究所の検査業務に従事ののち、市の予算の編成や執行を管理している財政部やコロナ禍には保健所などを束ねる健康局で管理職として活躍。2023年からごみの収集や処理、戸籍や住民票、地域振興など市民生活に密着した業務を行う市民環境局の局長となる。

退職が近づく中、なにか自分や周りのためになることはないかと考え、現在心理学について勉強中。



国際女性デーを ご存じですか？

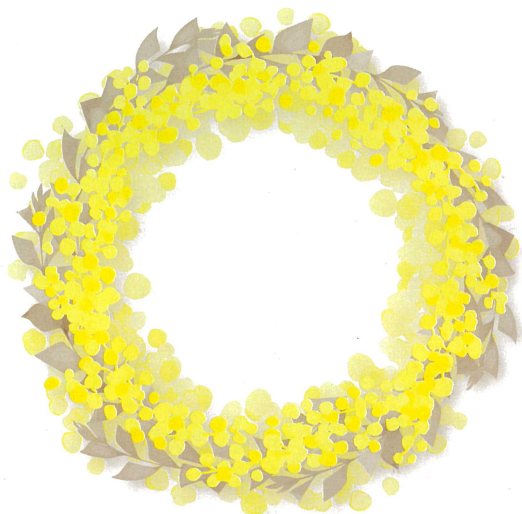
3月8日は
国際女性デー

3月8日は、国連が制定した「国際女性デー」です。

1904年にニューヨークで行われた婦人参政権を求めるデモがきっかけとなり、女性の地位向上を呼びかける動きが世界で活発化しました。1975年には「**広く女性の社会参加を呼びかけるための記念日**」として、国連で正式に制定され、今年で50年になります。女性がこれまで果たしてきた様々な貢献をたたえるとともに、女性への差別撤廃や地位向上を目指すための活動が行われ、国際女性デーに合わせて、日本を含む多くの国でイベントが行われています。

イタリアでは、「ミモザの日」とも呼ばれ、近い女性に感謝を込めて、愛や幸福の象徴であるミモザを贈る日とされています。このことがイタリア以外の国にも広がり、ミモザは国際女性デーのシンボルとされています。

和歌山市においても、「ミモザのリース作り講座」を3月2日に開催しました。また、3月8日には和歌山城ホールをミモザカラー（黄色）にライトアップし、国際女性デーをアピールしました。

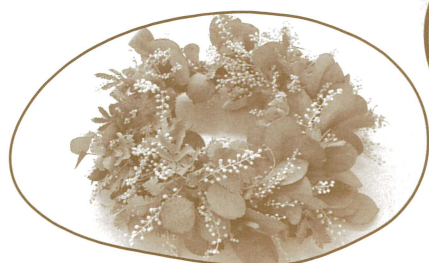


ミモザの リース作り講座

講師：浜島 愛貴さん
(ドライフラワーアーティスト)

国際女性デーに向けて、ミモザの生花を使ったリース作りの講座を開催しました。

参加者の皆さんは、この季節限定のミモザのリース作りを楽しみ、出来上がった鮮やかな黄色のふわふわリースを手に満足そうな表情を浮かべていました。



知らない方と一緒に作成できて、楽しかったです。

はじめてのリース作りでしたが、とても楽しかったです。先生が、自由に作らせてくださり、自分の好きなリースが出来ました。

パソコン講座 エクセル&ワード（初級）

講師：松本 智都季さん
(パソコン講師)

平成25年から開催している毎年大好評のパソコン講座です。今年度もエクセル・ワード各3回の連続講座を開催しました。この講座では、基本的なことから丁寧に学ぶことができ、便利な機能やテクニックを身につけることができました。



毎回楽しく受講することができ、すぐにも仕事に活かせる内容でした。

非常にわかりやすかったです。目からうろこが落ちました。

DV防止講座

気づけてますか？

～つらい気持ち、一人で悩まないで～

講師：伊田 広行さん
(立命館大学非常勤講師)

DV（ドメスティックバイオレンス）とは、配偶者や恋人、パートナーなど親密な関係で起こるため、本人も周囲も気づきにくい特徴があります。DVについての現状を学び、ご自身や家族、友人、身近な人を守るために一緒に考えてもらえるよう、DV防止講座を開催しました。



周囲の人々が関心を持ち、アンテナを張ることの重要性を感じました。

身近にDVのかけらがあることに気づきました。

男性講座

パパおじいちゃんと一緒に作ろう！
ハロウィンパーティー料理

講師：三國 和美さん
(NAGA栄養士グループ会長)

コロナ禍により4年間開催を見合わせていた料理教室を久しぶりに開くことができました。子どもたちは、普段一緒に料理をする機会が少ないお父さんやおじいちゃんとの共同作業を楽しんでいました。



こんなに簡単に作れるとは思っていませんでした。

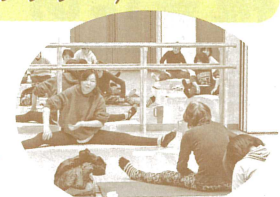
他のご家族と一緒に作れたことで、より楽しく過ごせました。

リプロ講座 骨盤ヨガでリフレッシュ！

講師：土山 祐加さん
(ヨガインストラクター)

毎年大人気のリプロ講座です。リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは、「性と生殖に関する健康と権利」と訳され、略してリプロと呼ばれています。骨盤ヨガは、その「リプロ」と心身の「リフレッシュ」が目的です。

女性の骨盤は、子宮や卵巣、腸や膀胱など大切な臓器を包む一方で、妊娠や出産によって影響を受けやすく、健康にかかわる大切な役割を果たしています。



骨盤のゆがみが簡単にとれる方法を教えてもらえてよかったです。

ヨガ初心者でも気軽にでき、続けたいと思いました。

4月は「若年層の性暴力予防月間」

4月は入学・就職等に伴い、若い世代の生活環境が大きく変わり、性暴力等の被害に遭うリスクが高まる時期です。そのため内閣府では4月を「若年層の性暴力予防月間」と定めています。

性暴力・性被害は重大な人権侵害です。決して許されるものではないということを一人ひとりが意識することが重要です。

どんな手口があるの??

アダルトビデオ出演強要

モデルなどのスカウトを装って、AV出演や性的な行為を強要されるケースがあります。

JK(女子高生)ビジネス

「おしゃべりするだけ!安心!!」そんなアルバイト募集が実際は性的な行為を含むアルバイトであるケースがあります。

レイプドラッグ

睡眠薬などのクスリを食事に混ぜて、抵抗できない状況にさせられて、性暴力の被害に遭うケースがあります。

SNSを利用した性被害

言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられたり、わいせつな行為をさせられるケースがあります。

デートDV

恋人間の暴力のことをデートDVといいます。暴力には身体的、精神的、経済的、社会的、性的な暴力があります。

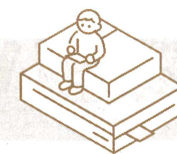
酔わせて性的行為を強要

お酒で酔わせて、抵抗できない状況にさせられて、性暴力の被害に遭うケースがあります。

被害にあったらすぐ相談!

性暴力・性被害に遭ったあなたは悪くありません。もし被害に遭ってしまったら、自分の心と身体を守るためにも一人で悩まず相談してください。

☎ 性暴力・性犯罪・DVでお悩みの方の相談窓口		
性暴力性犯罪 ワンストップ支援 センター	はやくワン(ストップ) # 8 8 9 1	●24時間受付 ●最寄りのワンストップ支援センターにつながります。
性暴力に関するSNS相談 [Cure time キュアタイム]	https://curetime.jp/	●17時から21時までSNSで相談可能。 ●24時間受付
性犯罪被害被害 相談電話(警察)	ハートさん # 8 1 0 3	●発信場所を管轄する都道府県警察の性犯罪被害相談電話窓口につながります。24時間対応。
DV相談ナビ	は れ れ ば # 8 0 0 8	●最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。 (ご相談は各機関の相談受付時間内に限ります。)



みらい図書室

「みらい図書室(情報ライブラリー)」では、男女共同参画に関する行政資料の閲覧や、図書の貸出を行っています。また、絵本や児童書、雑誌のバックナンバー(過去1年分)も取り揃えております。

新しい本が加わりました

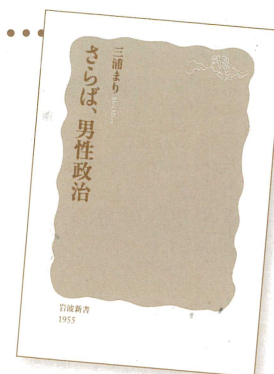
【貸出期間: 2週間/一人3冊まで】

さらば、男性政治

著: 三浦 まり (岩波新書)

日本の政治は、いまだに男性中心。本書は、日本の政治がいかに「男性だけのもの」となっているかを明らかにし、その背景や障壁をデータや具体的な事例をもとに分かりやすく解説します。

また、単なる問題提起にとどまらず、「クオータ制」の導入や社会の意識改革の必要性を提唱します。「政治は自分に関係ない」と思っている方にも、ぜひ手に取っていただきたい一冊となっています。



知識ゼロからはじめる「女性ひとり起業」BOOK

著: 小谷 晴美 (電波社)

「自分らしく、好きなことを仕事にしたい」——そんな思いを持つ女性も多いのではないのでしょうか?

でも、いざ起業しようと思っても「何から始めればいいの?」と悩む人も多いはず。本書では、開業に必要な手続きはもちろん、インボイス制度や確定申告など、お金の不安にもやさしく対応。あなたの「好き」を仕事にする第一歩を、この本と一緒に踏み出しましょうか?



アライ ALLYになりたい

著: 小島 あゆみ (かもがわ出版)

「ALLY(アライ)」という言葉聞いたことはありますか? それはLGBTQ+の人々に寄り添い、支援する存在。

本書では、そんなALLYになろうと決めた著者が、サンフランシスコと日本で出会った人々の話を通じて、多様性について深く考えていきます。目に見えない生きづらさに気づき、一人ひとりができることを知るきっかけになるはず。優しく、温かく、そして力強いメッセージが詰まった一冊です。



「みらい相談室」にお電話ください

配偶者や恋人からの暴力や「あれ?」って感じることはありませんか。暮らしの中のさまざまな悩みやちょっと誰かに聞いてもらいたいことはありませんか。

みらい相談室では相談員があなたのお話を伺い、一緒に解決策を考えます。誰かに相談することで、心がずっと軽くなることがあります。一人で抱え込まず、ぜひみらい相談室にお電話ください。



男女共生推進センター みらい相談室

相談専用電話 073-431-5528

相談時間 10:00~12:00

13:00~16:00 (休館日・祝日を除く)

*女性相談員による相談電話です。*ナンバーディスプレイは使用していません。



男女共生推進センター“みらい”



5階

研修室 (定員54人)

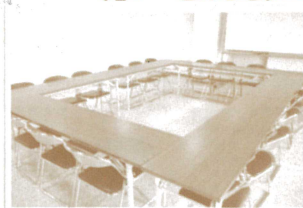


【利用料金】

午前 (9時～12時)	4,190円
午後 (13時～17時)	5,550円
夜間 (18時～21時)	4,190円

- ・各種会議や研修会、合唱の練習等でお使いいただけます。
- ・電子ピアノ (1回 520円)、スクリーン (無料 ※プロジェクターはご持参ください) 利用できます。

第1会議室 (定員18人)



【利用料金】

午前 (9時～12時)	1,460円
午後 (13時～17時)	1,880円
夜間 (18時～21時)	1,460円

6階

(客席・舞台あり)

ホール (定員153人 194.36㎡)



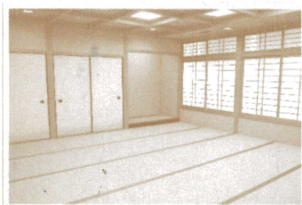
フラット

【利用料金】

	ホール	控室
午前 (9時～12時)	6,070円	520円
午後 (13時～17時)	8,060円	620円
夜間 (18時～21時)	6,070円	520円

- ・ピアノや合唱の発表会、練習、ダンスや体操等でお使いいただけます。
- ・ホールご利用の場合に限り、7階の控室のご利用が可能です。
- ・グランドピアノ (1回 3,140円)、スクリーン (無料 ※プロジェクターはご持参ください) 利用できます。

和室 (18畳)



【利用料金】

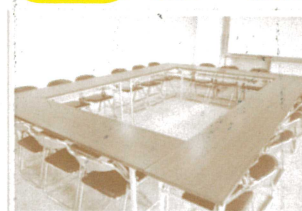
午前 (9時～12時)	2,400円
午後 (13時～17時)	3,140円
夜間 (18時～21時)	2,400円

子供室



当課主催の講座開催時等における一時保育の場です。また、貸館利用される方のお子さんは、保護者の方と一緒に遊ぶお部屋となっています。
※子供室だけのご利用はできません。

7階 第2会議室 (定員18人)



【利用料金】

午前 (9時～12時)	1,460円
午後 (13時～17時)	1,880円
夜間 (18時～21時)	1,460円

男女共生推進センター“みらい”では、各種施設を貸出しています。
ぜひ、ご利用ください。



和歌山市男女共生推進センター“みらい”

所在地 〒640-8226 和歌山市小人町29番地
(あいあいセンター5～7階)

TEL (073) 436-8704

FAX (073) 432-4704

Eメール danjokyousei@city.wakayama.lg.jp

開館時間 8:30～21:00

(図書室利用時間は9:00～17:00)

休館日 月曜日、年末年始(月曜日が祝日と重なる時は、その次の平日)

交通 JR和歌山駅からバス停「市役所前」下車、徒歩5分

南海和歌山市駅から徒歩10分

※地下駐車場は、駐車台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください

